

光バイオームセンサーが切り開く環境再生型農業 の実現：SDGs 食の安全

合同会社エムック



減農薬栽培（善玉菌の抗真菌活性）
減化学肥料栽培（善玉菌のN固定化、P、K可溶化）
有機栽培（循環型）

減農薬
減化学肥料
環境再生型農業へ

根圏は裏返した腸と同じ

根圏細菌叢には腸内細菌叢と同様に、膨大な種類の細菌が存在しており、これを制御しようとする場合には、根圏細菌叢は典型的な複雑系ですから、その特徴抽出を行うことが早道です。研究現場では、根圏細菌叢の網羅的16S rRNAリード解析と、得られるビッグデータを駆使したコンピュータ解析から、そこにひそむ目に見えないパターンをあばき出して可視化する、こういう手法をとることができます。しかし、費用と掛かる時間は馬鹿になりません。そんな手法が現場で使えるでしょうか？誰でもが簡単に使える技術でないと事業としては成功しません。誰でもが使えるという事は、安い技術でなければなりませんし、即座に結果が得られるものでなくてはなりません。エムックは、この点に着目し、「安くて、速くて、簡単な」光バイオームセンサー（OBS）を開発しました。

光バイオームセンサーとバイオスティミュラントが一体となることで初めて環境再生型農業が可能となるのです。